

~~~~~  
令和4年第4回城陽市議会定例会  
一 般 質 問 通 告 書  
~~~~~


| 発言順序 | 1 | 質問者 | 太田健司 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|------|-----------------------|-----|---|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 防犯対策 | ①防犯カメラの通学路への設置について | | <ul style="list-style-type: none"> ○犯罪抑止効果の検討状況 ○設置費用の検討状況と予算確保できない理由 ○これまでの検討状況 ○今後の取組 | | |
| | ②防犯カメラの運用と法規制について | | <ul style="list-style-type: none"> ○現在の設置と運用 ○今後の設置に対する運用 ○法規制の状況と必要性 | | |
| 福祉行政 | ①社会福祉協議会の介護事業について | | <ul style="list-style-type: none"> ○事業単体での収支状況 ○市としての打開策の検討 | | |
| 交通対策 | ①アウトレット開業における渋滞対策について | | <ul style="list-style-type: none"> ○大規模小売店舗立地法に基づく協議の時期 ○来退店車両の生活道路への進入対策と交通誘導 ○不法駐車への対策 | | |

| 発言順序 | 2 | 質問者 | 土 居 一 豊 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|--------|-------------------------|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 生活道路整備 | ①市民が主役のみちづくり事業について | | ○毎年、小学校区から要望が出ることになっているが、市が受付後の業務の進め方はどのようになっているのか | | |
| | ②私道の道路整備について | | ○市制施行以降、私道部分を市が寄附受けした事例はあるのか ○私道を市に寄附するに当たって、関係書類が整って市に提出された以降の手続はどのようになっているのか ○最終の市道認定までの手続において自治会が行うべきことは何か | | |
| 市民サービス | ①市民課窓口業務の効率化について | | ○各種申請・届出が申請書、請求書、届出ごとに記入するようになって いるが法的な定めがあるのか ○同時に複数の手続をする場合、1枚の用紙に記入することはできない のか ○転入・転出をはじめとする住民異動に関する届出について、申請書 を書かなくても手続できるようにはならないのか ○免許証を示すことで戸籍・住民票・印鑑登録証明書の交付申請が できるようにならないのか | | |
| | ②城陽市総合運動公園の駐車場使用料改定について | | ○受益者負担の適正化を図るとはどのようなことをいうのか ○文化パーク城陽の駐車場使用料との違いは何か ○駐車場を利用する全ての車両を見直しすべきではないのか | | |

| 発言順序 | 3 | 質問者 | 谷 村 浩 志 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|--------|-------------------|-----|---|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 子育て・保健 | ①妊婦健診と妊婦歯科健診について | | ○妊婦健診と妊婦歯科健診の受診状況について ○妊婦歯科健診の取組と必要性について ○妊婦と歯科治療の重要性について | | |
| ふるさと納税 | ①ふるさと納税の基金の活用について | | ○ふるさと納税の使途の項目について ○ふるさと納税を活用した施策の検討について | | |
| 地域防災 | ①青谷先行整備地区の開発について | | ○調整池設置の基準となる青谷川について | | |
| | ②本市の防災・災害時の協定について | | ○今後の防災協定の取組について | | |

| 発言順序 | 4 | 質問者 | 一瀬裕子 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|--------|------------------|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 防災 | ① 4校区合同防災訓練 | | ○10月30日に実施された内容について ○参加者に実施されたアンケート調査について ○課題と今後について | | |
| 市民活動支援 | ①自治会活動支援 | | ○集会所等建設等補助金について ○自治会ハンドブックについて ○自治会活動存続のための支援策 | | |
| 福祉 | ①市が抱える高齢介護問題について | | ○市の高齢介護の状況について ○課題と今後について | | |
| まちづくり | ①空き家の利活用 | | ○専門機関と連携した空家相談体制について ○空き家バンク事前登録制度について | | |

| 発言順序 | 5 | 質問者 | 小松原一哉 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|------|-------------------------|-----|---|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 都市整備 | ①府道69号線久津川交差点の道路整備について | | ○交差点改良に向けた取組の進捗状況は | | |
| 福祉保健 | ①健康推進事業について | | ○減塩のまちの取組の効果と検証は ○健康推進事業の効果の見える化は | | |
| 一般行政 | ①市民活力の創生とこれからの行政の役割について | | ○各種補助金・助成金の在り方は ○市役所窓口の在り方は ○観光振興のアイデアとしての関係人口の創出とは | | |

| 発言順序 | 6 | 質問者 | 相原 佳代子 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|------------------|------------------------------------|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 市民が誇りの持てる活気あるまちへ | ①新名神開通を発展の起爆剤としている城陽市における課題と展望について | | <p>○市長の考えるNEW城陽の形がどれくらい完成形に近づいているか。今後のまちづくりの展望は</p> <p>○新名神の開通やアウトレットオープンなどにより市民生活に生じる光と影について</p> <p>○生活者の視点に立ち、マイナス面をいかにしてプラスにつなげるか</p> <p>○若い世代向けの新しいタウン構想と城陽で生まれた子どもたちが生涯生活できるまちへ</p> <p>○空き家対策の現状と空き家を活用した地域づくり</p> <p>○スポーツ協会40周年を迎えた城陽市、スポーツのまち城陽にふさわしい木津川運動公園北側エリアの整備を求めているかどうか</p> | | |
| 福祉先進都市へ | ①交通安全対策について | | <p>○高齢者の交通事故件数と事故の内容について</p> <p>○免許証返納後の公共交通の利便性について</p> | | |
| | ②障がい児デイサービスの充実 | | ○障がい児デイサービスにおける入浴サービスの充実について | | |
| | ③介護や医療について | | ○コロナ禍における要介護や認知症の増加について | | |
| 観光施策の充実 | ①三朝町及び野々市市との市民間交流について | | ○三朝町及び新たに観光分野で姉妹提携を結んだ野々市市との観光施策について | | |

| 発言順序 | 7 | 質問者 | 語 堂 辰 文 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|------------------|---------------|-----|---|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 市長の政治姿勢 について | ①東部丘陵地の開発について | | ○新名神6車線化による地元路線の交通量について ○各先行整備地区開業時の地元路線の交通量について ○市内の生活道路で予測される渋滞対策について ○東部丘陵地の開発による各河川の溢水対策について ○東部丘陵地開発への市の負担総額について | | |
| | ②城陽市の水道事業について | | ○城陽市の水道水・地下水への市長の認識について ○水道の広域化への市長の態度について ○水道水の地産地消の維持について | | |
| 城陽市の教育行政 について | ①教育の条件整備について | | ○通学路の安全対策について ○特別教室のエアコン設置について ○校舎への太陽光発電の設置について ○少人数学級の促進について ○教職員の健康管理について | | |

| 発言順序 | 8 | 質問者 | 平 松 亮 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|-------|--|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 福祉 | ①近隣市町に比べ本市のみ地域区分が低い現状からの福祉・介護領域への影響と課題について | | ○過年度の課題提起を経て、現状の動きについて | | |
| まちづくり | ①新名神高速道路における遮音壁の重要性 | | ○過年度の問題提起について ○NEXCOWest日本実施の説明会を受けて | | |
| | ②新たなモビリティを生かしたまちづくり | | ○電動キックボードにみる新たなモビリティの動向について ○改正道路交通法公布により予見できる課題について ○新たなまちづくりの考え方について | | |
| | ③市街化調整区域における住居系の土地利用について | | ○既存集落内の自己用住宅の取扱いについて ○開発許可権限について | | |

| | | | | | |
|---------|-----------------|-----|----------------------------------|------|---------------|
| 発言順序 | 9 | 質問者 | 奥村文浩 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 福祉・産業政策 | ①物価高騰対策について | | ○物価高騰対策の対象について ○物価高騰対策の今後について | | |
| 市民生活 | ①自治会集会所の老朽化について | | ○市の公共施設と自治会集会所の老朽化について | | |
| 総務 | ①DXについて | | ○DXの進捗と問題点について | | |
| 都市整備 | ①新名神高速道路の騒音対策 | | ○新名神高速道路の防音壁の拡充について | | |

| | | | | | |
|--------------|----------------------------|-----|--|------|---------------|
| 発言順序 | 10 | 質問者 | 澤田扶美子 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 自治体DXの推進計画 | ①DX推進に向けた課題抽出と今後の手順について | | ○組織改編による体制強化の具体策と各部門における課題 ○まず市民の目線に立ったサービスの提供、市民が関連する手続きを1か所で行うことができるワンストップサービスの実施から | | |
| 福祉・教育施策 | ①後期高齢者に対するごみ出し支援策の進捗状況について | | ○一人暮らし高齢者へのごみの戸別収集と生活の見守り効果の取組 | | |
| | ②新型コロナ対策について | | ○各種ワクチンの割当てと活用状況 ○5回目以降のワクチン接種の動向 ○コロナ禍における教育現場の変化と対応 ○コロナ禍におけるタブレット端末の活用状況 | | |
| 誰もが住みよいまちづくり | ①交通弱者と公共交通対策について | | ○地域連携サポートプランによる市北西部の交通空白地解消策 ○公共交通の充実による徒歩の補完 | | |
| | ②生活道路整備について | | ○市道5号線、市道6号線の側溝改修と道路整備計画 | | |
| | ③北部地域公共施設のリニューアルについて | | ○北部コミュニティセンターの工事期間中のコミュニティ事業への支援状況 ○北部コミュニティセンターの整備内容と進捗状況 ○北部コミュニティセンター及び上下水道部庁舎が災害時に果たす役割の市民周知 | | |

| 発言順序 | 1 1 | 質問者 | 上 原 敏 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|------------------|---|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 生活環境 | ①隣接する土地からの環境侵害に対しては、どのような手だてが可能か。市でできること、取り組むべきこと | | ○近隣の住民が迷惑・悪影響と感じる事柄に対し、どのような内容ならば市として対応できるか ○災害・被害につながる場合には、どう考えるべきと認識されているか | | |
| 防災・減災 | ①災害発生時の避難行動、自主防災組織の活動を含む避難支援に関して | | ○避難行動要支援者名簿及び個別避難計画について、対象者からの情報提供・希望の状況について ○手上げ方式から逆手上げ方式に変更していく考えは。問題点・課題は | | |
| 公共施設の充実とコロナ対策の関連 | ①文化パーク城陽におけるコロナ対策と、施設の活性化・充実の兼ね合い・両立の考え方を、お聞きしたい | | ○文化パーク城陽におけるコロナ対策としての施設の利用制限状況・解除状況を確認したい ○施設として、飲食の環境・設備が充実していることが、より利用者に喜ばれる・親しまれることにつながると思うが、いかがか ○人手の戻り具合に伴い、施設の飲食面での環境の現状はいかがか。利用者の心象・行動を類推し、改善できるところはないか。改善に取り組んでいただけないか | | |

| 発言順序 | 1 2 | 質問者 | 谷 口 公 洋 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|----------|--------------------------|-----|---|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 市民の命と生活 | ①介護保険認定、生活道路、歩行者の安全について | | ○市民要望を中心に問う ○自殺者数 | | |
| 旧統一協会問題 | ①旧統一協会の実態と本市の対応 | | ○本市の諸行事と旧統一協会との接点、被害届 | | |
| 東部丘陵地開発 | ①東部丘陵地開発の見積りの在り方 | | ○当初から100億円程度になる予測なきまま進めたのか | | |
| | ②97億円返済の内容 | | ○97億円返済の国負担分、市負担分 | | |
| | ③9月議会での市長発言（入るを増やして）について | | ○願望・期待ではなく確実な収入の予測額について | | |
| 防災 | ①4校区合同防災訓練からの教訓は | | ○女性・高齢者への配慮と女性防災士の存在が重要である。市の考えと対策を問う ○トイレの不足と洋式化、体育館のエアコン設置の必要性について ○木津川氾濫だけでなく、東部丘陵地開発に伴う自然災害（洪水・土石流）対策について ○移動困難な人のための避難所の必要性 | | |
| 財政問題 | ①市財政と他市町との民生・衛生・教育費の割合比較 | | ○他市町並みに60%程度にはならないのか | | |
| 地下水・水道事業 | ①城陽市発展のための豊富でおいしい地下水利用方法 | | ○総務常任委員会の視察からの教訓 | | |
| 高齢者への配慮 | ①補聴器購入の補助について | | ○高齢者の社会参加や認知症対策を考えるべきではないか | | |

| 発言順序 | 1 3 | 質問者 | 増 田 貴 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|--------------|-----------------------|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 市民活動支援 | ①個人ボランティアの表彰制度の導入について | | ○地域から吸い上げて広報じょうように掲載しては | | |
| | ②簡単スマホ教室の開催について | | ○各サークル団体へ派遣し、本市ホームページ、安心・安全メールの設定や簡単な活用方法を説明する取組は | | |
| 危機防災について | ①防災訓練の在り方について | | ○本市の避難行動要援護者の把握の状況は ○これからの校区防災訓練についての進め方と課題についてお聞かせください | | |
| 地域活性化の推進について | ①企業版ふるさと納税について | | ○この制度の取組についての本市の考えは | | |

| 発言順序 | 1 4 | 質問者 | 本 城 隆 志 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|----------|---------------------------|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 公職選挙法の解釈 | ①令和3年9月執行の城陽市長選挙の寄附行為について | | ○令和4年2月2日の城陽市公報に掲載された候補者の収支報告に寄附者名があるが①今後立候補しようとする者②請負業務をする者③城陽市施設に代表が住所を有する者の記載事項がある。これらは、公職選挙法違反と解釈できる | | |
| | ②令和4年7月執行の参議院議員選挙について | | ○立候補する者の寄附行為について ○政治資金の問題（マネーロンダリング）を問う | | |
| 保健推進事業 | ①高齢化社会に生きるとは | | ○健康寿命を考えたいうでの生活㊦食生活㊧生活習慣㊨運動㊩老いを遅らせる、健康に老いること | | |
| | ②新型コロナウイルス対策 | | ○ワクチンの効果と不安 ○マスク着用の今後 | | |

| 発言順序 | 15 | 質問者 | 西 良 倫 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|-----------------|-------------------|-----|---|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 市長の政治姿勢 について | ①城陽市のまちづくりについて | | ○誰もが輝く新たな城陽、高齢者への認識について ○50周年記念式典での市民憲章、市長はどのように聞かれたか ○式典翌日の地元紙が伝えた小・中学生たちの城陽への思い ○交流人口の増加を定住人口の増加へと開発が進むが、モデル都市、モデル地域はどこか | | |
| | ②城陽市の水道事業、地下水について | | ○私たちの城陽市（小学校副読本）から | | |
| 防災・減災 | ①身近なところに避難所を | | ○学校の3階、4階、屋上といったいざという時の避難所について ○早期の立退き避難区域の、自主防災会役員メンバーの初動について ○国道24号の市域にある複数のアンダーパスについて | | |
| 市民要望から | ①古川小前の橋について | | ○銘板未設置について | | |
| | ②寺田駅西側ロータリーについて | | ○ベンチの設置について | | |

| 発言順序 | 16 | 質問者 | 大 西 吉 文 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|----------------------------|--|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 第4次城陽市総合計画について | ①前期基本計画の実実施計画であるまちづくり推進計画で未達成の問題点を問う | | ○達成された項目を見ると、行政側内部のことが多いように思われるが、市民の想いと行政側の計画の中に乖離があるのではないのでしょうか、お尋ねいたします | | |
| | ②後期基本計画が策定されましたが、前期の積残しを含めた中で、達成できるのでしょうか、お尋ねいたします | | ○人口減少問題の解決法はどのようにお考えなのかお尋ねいたします ○教育の重要性についてのお考えをお尋ねいたします ○都市計画道路の未達成が報告されていますが整備構想をお尋ねいたします ○市道5号線の改修工事のその後の進捗状況をお尋ねいたします | | |
| | ③農業政策についてお尋ねいたします | | ○城陽の農産物はイチジク、お茶、花卉類とされているが、他の特産品を生み出す構想をお尋ねいたします | | |
| 未来に向けての 城陽市の在り方 について | ①京都府南部の核都市としての想いを問う | | ○城陽市と木津川対岸への永久橋について ○滋賀県からのびわこ京阪奈線構想の取組について ○北陸新幹線敦賀大阪間の京都府乗り入れを城陽市域への構想について | | |

| 発言順序 | 17 | 質問者 | 若山憲子 | 質問方式 | 質問方式②（一問一答方式） |
|-------------|--------------------------|-----|--|------|---------------|
| 質問分類 | 質問項目 | | 質問要旨 | | |
| 国民健康保険について | ①国民健康保険の基金の活用について | | ○保険料の引下げ ○子供の均等割 | | |
| 子育て支援医療について | ①府の子育て支援医療助成制度のあり方検討会議から | | ○市が現在上乗せしている費用について ○市の意見について | | |
| 防災 | ①浸水避難時、古川校区からの避難について | | ○避難レベル3の発令時のリードタイムは | | |
| まちづくり | ①NEXCO西日本の自治会説明会の住民の声から | | ○寺田丁子口の住宅開発について ○くぬぎ保育園、保健センターの環境基準について | | |
| 高齢者対策 | ①高齢者支援について | | ○エンディングノートについて ○高齢者向けお役立ちガイドブック | | |